



2024年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 山野 義友  
(コード番号7571 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役専務執行役員  
管理本部長 岡田 充弘  
電話番号 03-3376-7878

**通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正（無配）  
並びに役員報酬の一部自主返納に関するお知らせ**

当社は、2023年5月15日に公表しました2024年3月期の通期業績予想及び期末配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

また、役員報酬の一部自主返納の申し出がありましたので、併せてお知らせいたします。

記

**1. 通期業績予想の修正**

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,100	240	230	140	4.01
今回修正予想(B)	13,900	100	100	0	0
増減額 (B - A)	△200	△140	△130	△140	
増減率 (%)	△1.42	△58.3	△56.5	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	13,904	297	286	173	4.98

(修正理由)

売上高につきましては、前期に報告セグメントとした教育事業については期初より計画を上回って推移しております。一方で、売上構成比で約7割を占める主力の和装宝飾事業において、コロナ禍後の本格的な回復を下期以降に見込んでおりましたが、物価の継続的な上昇による消費者心理の低下から顧客単価が下がっていることに加えて、受注商品の引き渡しの遅れも見込まれる状況です。また、美容事業及びDSM事業が繁忙期である3月商戦において苦戦していることや、リユース事業での冬物商戦が不調であったことから、前回予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、教育事業は期初の想定を上回る見込みですが、売上高減少による売上総利益の減少（特に粗利率の高い和装宝飾事業、リユース事業が大きく影響する見込み）及び売上への挽回を図った積極的な販売施策の強化による販促費の増加が見込まれています。加えて、2023年12月に実施した株式会社灯学舎の株式取得に伴うM&A関連のコストが発生すること等から、前回予想を下回る見込みです。

## 2. 期末配当予想の修正（無配）

配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想		1円50銭	1円50銭
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	1円50銭	1円50銭

（修正理由）

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけており、安定的な配当の維持を基本方針としつつ、業績や今後の事業展開並びに内部留保の状況等を総合的に勘案しながら成果配分を行うことを基本方針としております。

2024年3月期の期末配当予想につきましては、先行き不透明な経営環境において、今回の通期業績予想の修正を踏まえ、内部留保の充実及び今後の事業展開等を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが、当初予想の1株当たり1.5円から無配とさせていただく予定です。

株主の皆様には、深くお詫びを申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 3. 役員報酬の一部自主返納について

本通期業績予想の下方修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、役員報酬の一部自主返納の申し出がありましたので、併せてお知らせいたします。

### （1）役員報酬返納の内容

代表取締役社長	: 月額報酬の20%
取締役社主	: 月額報酬の20%
取締役（社外取締役除く）	: 月額報酬の10～15%
執行役員	: 月額報酬の5～10%

※但し、株式報酬分を除く

### （2）対象期間

2024年4月から2024年9月までの6ヶ月間

（注）上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上